

【ウィッツ】とは、独語で【気の利いた言葉、洒落】という意味。「音楽から湧き出るウィットを聴衆と共に分かち合えるコンサートを開きたい」との思いから「ムジカ・ウィッツ」を1999年に結成。これまで東京と名古屋でサマーコンサートを開催してきました。

演奏される機会の少ない室内楽の宝庫に眠る作品を演奏すること、様々な組み合わせでメンバーがステージに登場するコンサート、それが結成以来ずっと続けてきたムジカ・ウィッツのスタイルです。

オーケストラ奏者、ソリストとして活躍するメンバーによるアンサンブルの多彩な音の世界をお楽しみください。

Profile

戸原直 Nao Tohara ヴァイオリン

東京都八王子市出身。東京藝術大学音楽学部を卒業、同大学大学院を修了。在学中に安宅賞、大学院修了時に大学院アカンサス音楽賞などを受賞。

2019年から21年までドイツのリュベック音楽大学で学び、ドイツ国家演奏家資格を取得。コンクールでは、2012年第17回コンセル・マロニエ21弦楽器部門第1位。デザインK国際音楽コンクール2012全部門グランプリ第1位。

芸大フィルハーモニア管弦楽団コンサートマスターを経て、2024年1月から読売交響楽団コンサートマスターに就任。紀尾井ホール室内管弦楽団、アンサンブルofトウキョウ、Ensemble FOVE、ムジカ・ウィッツのメンバーとしても活躍。

吉田篤 Atsushi yoshida ヴィオラ

山口県出身。全日本学生音楽コンクール福岡大会第1位。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学大学院室内楽科ヴィオラ専攻修了。アーニマ四重奏団メンバーとして緑の風音楽賞受賞、松尾財団より助成を受ける。東京シンフォニエッタメンバーとして佐治敬三賞、日本音楽コンクール委員会特別賞受賞。古楽器奏者として バッハ・コレギウム・ジャパン、アンサンブル・ジェネシス等の公演に参加。現在、東京藝術大学管弦楽研究部及び室内楽科非常勤講師。藝大フィルハーモニア管弦楽団ヴィオラ首席奏者。また、タンゴ ヴァイオリン奏者として国内主要タンゴバンドのメンバーとして活躍。プエノスアイレスにおいても公演、レコーディング等行う。

羽川真介 Shinsuke Hagawa チェロ

東京藝術大学を経て同大学院音楽研究科修士課程修了。1996年 Pacific Music Festival参加。学内に「モーニングコンサート」に選ばれ、藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演。2000年オーストリアのグラーツでおこなわれた IMPULUS現代音楽祭に招待参加。2002年4月藝大フィルハーモニア首席奏者に就任。2001年～2003年国立音楽大学非常勤講師。2001年～2006年東京藝術大学非常勤講師。

現在藝大フィルハーモニア管弦楽団首席奏者、洗足学園音楽大学准教授。アンサンブルコレディエ、アンサンブルofトウキョウ、ムジカ・ウィッツメンバー。東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団などに客演首席奏者として招かれている。

田邊朋美 Tomomi Tanabe コントラバス

東京藝術大学及び同大学院修了。在学中安田生命クオリティ・オブ・ライフより奨学金を受ける。藝大バッハカンタータクラブにおいて小林道夫氏の指導のもと多くのバロック音楽の研究、演奏を行う。1998年新星日本交響楽団に入団。室内楽やオリジナル楽器での活動も積極的に行う。これまでにコントラバスを南出信一、永島義男、Z・A・ティバイの各氏に、ヴィオローネなど古楽演奏法を櫻井茂氏に師事。ムジカ・ウィッツ、アンサンブル・ジェネシス、ラ・コレガ・ディヴェルテンテのメンバー。現在東京フィルハーモニー交響楽団コントラバス奏者。

勝山大舗 Daisuke Katsuyama クラリネット

13歳より吹奏楽部にてクラリネットを始める。世田谷学園高等学校を経て東京音楽大学卒業。第84回日本音楽コンクール第1位を始め、日本管打楽器コンクール、日本木管コンクール、日本クラリネットコンクールで上位入賞。これまでにクラリネットを日向秀司、浜中浩一、健井良信、加藤明久の各氏に師事。東京後成ウインドオーケストラを経て、現在東京都交響楽団クラリネット奏者及び 紀尾井ホール室内管弦楽団クラリネット奏者。国立音楽大学、桐朋学園大学、東京音楽大学各非常勤講師。

「こどものためのクラシック」登録アーティスト(ソニー音楽財団)。

委嘱作品 作曲家

山邊光二 Koji Yamabe

国立音楽大学卒業、同大学院音楽研究科作曲専攻修士課程を首席で修了。作曲を森垣桂一、渡辺俊哉の両氏に師事。第34回芥川也志サントリー作曲賞ノミネート。2023年度武満徹作曲賞第2位。(審査員：近藤譲)第11回JFC作曲賞入選。公益財団法人群馬県教育文化事業団による主催公演への参加多数。群馬音楽協会会員。

日本作曲家協議会会員。洗足学園音楽大学非常勤講師。



山田知史 Norihito Yamada ファゴット

武蔵野音楽大学及び、ハノーファー音楽演劇大学を卒業。小沢征爾 音楽塾オペラプロジェクト、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、東京のオペラの森、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団のスイスツアー等に参加。ファゴットを岡崎耕治、ダーク・イェンセンの両氏に、コントラファゴットをピョルン・グロート氏に師事。第21回日本管打楽器コンクール第3位入賞。京都市交響楽団を経て、現在東京都交響楽団ファゴット奏者。

ファゴットアンサンブルドルチッシモメンバー。これまでにダーク・イェンセン氏とファゴットアンサンブルによる「展覧会の絵」、岡崎耕治氏と二重奏による「ファゴットとコントラファゴットの二重奏」「ファゴットとコントラファゴットの快楽」、ファゴットアンサンブルドルチッシモによる「くるみ割り人形」のCDをリリース。

堀風翔 Fuka Hori ホルン

果嶋高等学校卒業。武蔵野音楽大学器楽学科卒業。

第一回日本ホルンコンクール第5位入賞。ホルンを須山芳博、丸山勉、室内楽をK.ベルケシュの各氏に師事。シュテファン・ドール、ブルーノ・シュナイダー両氏のマスタークラスを受講。

東京佼成ウインドオーケストラ楽団員。東京ELEMENTSメンバー。

萩野陽子 Yoko haginno ピアノ

東京藝術大学音楽学部及び同大学院修士課程修了、バーゼンドルファー・ジョイントコンサートに出演。ロンジー音楽院アーティスト・ディプロマコースにてヴィクター・ローゼンバウム氏に、ボストン音楽院にてチャールズ奨学金を得て、マイケル・ルーウィン氏に師事し研鑽を積む。

日本モーツァルト音楽コンクール最高位、日本室内楽コンクール入賞、ニュージーランド室内楽コンクール入賞。これまでにピアノを佐野翠、故田辺緑、渡辺健二の各氏に師事。現在ボストン在住、ソリスト及び室内楽奏者として活躍、各地のオーケストラ、ボストン交響楽団、メトロポリタン・オペラ、同交響楽団のメンバー等と共演。現代音楽アンサンブル「sound icon」のメンバーとして今最も注目されている現代作曲家の作品を多く初演。現地紙でもその活動が取り上げられ好評を得ている。ボストン音楽院スタッフピアニスト、オデッセイ・オペラ、ボストン・モダン・オーケストラ・プロジェクトピアニスト。

〔会場アクセス〕



【東京】

ルーテル市ヶ谷ホール

東京都新宿区市ヶ谷砂土原町1-1

JR総武線 市ヶ谷駅
地上出口から徒歩7分
都営地下鉄新宿線 市ヶ谷駅
A1出口から徒歩7分
東京メトロ 有楽町線 市ヶ谷駅
東京メトロ 南北線 市ヶ谷駅
5・6番出口から徒歩2分

【名古屋】



名古屋市長和区桜山町1-21

名古屋市営地下鉄桜通線・鶴舞線
「御器所駅」3番出口から南へ
名古屋市営地下鉄桜通線
「桜山駅」1番出口から北へ
それぞれ徒歩10分程度

名古屋市営バス
金山駅、金山7番バス乗り場
(金山11、金山12、金山16)「桜山」下車

ホールへお越しの方の駐車場の利用は
お断りしております。
公共交通機関をご利用ください。

